

街づくりの目標	I. 課題	II. 可能性・資源	III. 戦略 (課題を解決するため、行政・事業者・住民で協働)	IV. 内山の市街地整備推進協議会の行動プラン
<p>①安心・安全な生活ができる インフラの整った街</p> <p>～歩いて楽しい安全な内山サイズの道と 公共下水道が整備された街～</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○4m未満の狭い道路が多い ○交差点の隅切りの数も長さも不十分 ○道路上の電柱による交通支障 ○植栽の道路への張り出しによる交通支障 ○通学路の交通安全 ○雨天時の道路冠水 ○公共下水道の未整備 ○私設下水道の維持管理 	<ul style="list-style-type: none"> ○道路幅員が狭いため通過交通が少ない ○歩行者専用道路 ○さくらの散歩道 ○歩行者専用道路下の雨水管 <p>〔○都市計画道路の計画〕</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○道路幅員は最低4m確保する ○見通しの良い交差点とするため、道路の隅切りを確保する ○交差点のカラー舗装を推進する ○電柱の私有地内への移設を推進する ○沿道の植栽が道路に張り出さないよう注意を喚起する ○公共下水道の整備 ○私設下水道の市への移管 <p>〔○都市計画道路は車道を地下化し、上は歩道・公園とする(地域分断防止)〕</p> <p>〔○都市計画道路施工の際は、ふさわしい街路樹を植える〕</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○地区計画等のルール化を図る ○地区計画等のルール化を図る ○道路整備に合わせ市に要請する ○地権者に協力を依頼する ○地権者や住民に協力を依頼する ○市に要請する ○内山下水道組合と協議し市に要望する 〔○市と協議する〕 〔○市と協議する〕
<p>②防災・防犯を配慮した街</p> <p>～防災・防犯を配慮した生活基盤の整った安心・安全の街～</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○緊急車両の通行困難な道が多い ○消防用防火水槽の不足 ○住居表示未実施の為、場所が特定しづらい ○私設下水道の災害時復旧への不安 	<ul style="list-style-type: none"> ○自治会の防災・防犯活動 	<ul style="list-style-type: none"> ○緊急車両がスムーズに通行できる道路を東西と南北に一本ずつ整備する ○公共用地に防火水槽を設置する ○新しい住居表示を実施する ○私設下水道の市への移管 <p>〔○防災を景観へ：シラカシ防火樹など市の施策がある〕</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○地区計画等のルール化を図る ○大和市消防署と協議する ○自治会・事業者と協力して新しい住居表示の実施を促進する ○内山下水道組合と協議し市に要望する
<p>③地域の人々の顔が見える街</p> <p>～人々とのふれあいがある、子どもから高齢者まで誰もが楽しく暮らせる活力のある街～</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもが安心して遊ぶ身近な公園の不足 ○将来にわたって使える広場がない ○ボール遊びのできる広場がない 	<ul style="list-style-type: none"> ○自治会・寿楽会・PTA等の豊富な人的資源 ○内山祭など世代を超えたイベント ○内山の人口の増加 ○中央林間駅から至近の利便性 ○自治会館・コミュニティセンターの存在 ○緑の広場 	<ul style="list-style-type: none"> ○低層戸建住宅と共同住宅を中心に多世代の共存を図る ○お祭りができるような広場を継続的に確保する ○身近に遊べる公園やボール遊びができる広場をつくる ○コミュニティを遮断しないような生活道路の幅とする ○自治会の加入率をあげる 	<ul style="list-style-type: none"> ○地区計画等のルール化を図る ○市に要望、地権者の協力を求める ○市に要望、地権者の協力を求める ○地区計画等のルール化を図る ○自治会に協力する
<p>④豊かな緑と生物を共有できる街</p> <p>～「つま自然の森」や「農」と共に暮らす、緑と生物の豊かな街～</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○緑地の多くは私有地である ○樹林・畑地は住宅や駐車場等に代わり、減少傾向 ○つま自然の森は賃貸借緑地である ○唯一の市有緑地(2,973㎡)の活用が求められている 	<ul style="list-style-type: none"> ○つま自然の森(31,600㎡) ○つまの森保全協会・市などによる森林管理がされている ○森→畑→庭というエコトーン(生態系の連なり)ができています ○市民農園が多く、利用者も多い ○内山らしい木：センダン・クヌギ・コナラ・サクラ等 〔○市の木：山桜〕 〔○市の花：野菊〕 〔○市の鳥：オナガ〕 	<ul style="list-style-type: none"> ○つま自然の森にある市有地(2,973㎡)を市民に開放された緑地とする(内山らしい落葉樹林や子どもの遊び場として原っぱとする) ○つま自然の森の市による買収のさらなる促進 ○つまの森保全協会の活動・日常的な手入れへの参加 ○市民農園の開設を奨励する ○宅地内に植樹を奨励する <p>〔○つまの森を活用した小学生・中学生への環境教育〕</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○市・保全協会・自治会と協議し支援する ○市有化推進に向け、関係諸団体と協力・支援する ○協力・支援する ○協力・支援する ○地権者や住民に協力を依頼し支援する
<p>⑤心が和む景観のひろがる街</p> <p>～大和市の北の拠点として桜の風景や四季折々の自然の風景がある林間の街～</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○景観に対する住民意識の不足 ○樹林の減少 ○樹木の植栽管理 ○土地活用の制限による未利用地・低利用地が多い 	<ul style="list-style-type: none"> ○住宅地の生垣 ○畑のある風景 ○樹林地のある風景 ○内山八景・街なみ景観10選にみる風景 	<ul style="list-style-type: none"> ○宅地内緑化を図る(一つひとつの庭も集まれば森の風景になる) ○街なみ景観づくりに努める(建物の高さ制限、建物の屋根や外壁の刺激的な色彩の抑制、生垣のある住宅地等) ○最低敷地面積など街並みのルール化を図る ○道路沿いの植栽管理を推進する ○内山八景・街なみ景観10選の保全に努める 	<ul style="list-style-type: none"> ○地権者に協力を依頼する ○地区計画等のルール化を図る ○地区計画等のルール化を図る ○地権者や住民に協力を依頼する ○地権者等に保全・協力を依頼し支援する